

第12代長門市長に

# 藤田光久氏

2期目は無投票で当選



5月20日初登庁

任期満了に伴う長門市長選挙は、5月12日に告示されましたが、現職の藤田光久市長のほかには立候補者はなく、同日無投票当選が決まりました。藤田市長の任期は、5月24日から4年後の平成12年5月23日までです。

## 市民が誇れるまちづくりの実現を

市民の皆様には、益々ご壮健にてお過ごしのことと思います。

この度の市長選挙におきまして、市民の皆様のご支援により再び市政を担当することになりました。もとより、微力ではありますが、現今の厳しい情勢を踏まえながら、一層の精進を重ねる覚悟でございますので、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「市民が誇れるまちづくり」を掲げてスタートした1期目は、国・県との信頼関係の確立に努めると同時に、長門市政に対する理解を得ながら市民の負託に応える各種政策を立案し、まちづくりのベースを築き上げてまいりました。

この4年間の経験を生かし、さらに長門市の飛躍発展を図るため、第3次総合計画を基本に、まちづくりの目標達成に向けて最大限の努力を市民の皆様にお約束申し上げます。

特に、大河内川ダム建設、仙崎港湾整備、文化ホール建設など懸案の大型プロジェクトの推進、近松・みすゞ文化のまちづくり、行政改革の推進、地方分権の受皿づくり、また、行政合併についても大きな課題であり、地域住民のご理解を得ながら推進してまいりたいと思っております。

今後も市民の皆様とともに、「市民が誇れるまちづくり」実現のために努力を惜しまず、頑張つてまいりたいと思っております。